

事例紹介：高圧水によるバリ取りと洗浄

参考動画は[こちら](#)

参考動画



導入前の課題

- 機械化する際に入り組んだ箇所や複雑形状部などの洗浄が上手くできなかった。
- 人手で洗浄する場合も環境が悪く、作業者への負担が大きかった。
- 作業者により洗浄精度のバラつきがあった。
- バリ取りは人手で実施していて、重労働で作業者によるバラつきもあった。

使用ロボットとポイント

- 使用ロボット：IRB6640
- ABBロボットの防水性能（マニピュレータ基盤も含めたIP67）により、ミスト環境でも使用できる
- IP67に加え、ファウンドリープラス2を追加することでロボットの腐食対策を施している
- ロボットの剛性の高さにより、高圧水を吐出してもロボットへのダメージが少ない

導入による効果

- 作業者による品質バラつきをなくした
- 洗浄とバリ取りの工程集約によるランニングコスト・設置スペースの削減
- 作業者は外部ワークセットのみとなり、作業負担軽減、他の作業を実施可能に



洗浄ノズル把持、ワーク把持など様々なレイアウトをご提案可能です